

令和6年度 水質検査結果（法令に基づく水質検査）

検査項目			6年7月1日	6年7月1日	6年7月16日	6年7月16日	区分	説 明
		採 水 場 所	津田沼 1丁目公園	花咲 児童遊園	東習志野8丁目 児童遊園	三山北公園		
項目	＜基準項目＞	単位	水質基準値					
1	一般細菌	(個/ml)	100個/ml以下	0	0	0	病原生物の指数	環境中に普通に存在します。多い場合は、病原性生物に汚染されている疑いがあります。 水道水中では塩素で消毒されています。
2	大腸菌		不検出	不検出	不検出	不検出		イタイタイ病の原因物質と言われています。自然界に微量ながら亜鉛と共に広く存在します。
3	カドミウム及びその化合物	(mg/l)	0.003mg/l以下	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満		水銀灯や電極等に使用されており、有機水銀化合物は、水俣病の原因物質です。
4	水銀及びその化合物	(mg/l)	0.0005mg/l以下	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満		硫黄鉱床から産出され、光電池・整流器等に使用されています。
5	セレン及びその化合物	(mg/l)	0.01mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満		かつては一部の地域で水道管に使用されましたが、現在、市内には残っていません。
6	鉛及びその化合物	(mg/l)	0.01mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満		環境中に広く存在します。河川では温泉水に由来する場合があります。
7	ヒ素及びその化合物	(mg/l)	0.01mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満		めっき廃水による土壌や地下水の汚染例があります。
8	六価クロム化合物	(mg/l)	0.05mg/l以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満		環境中に広く存在し、水や土壌中の有機物が分解して生成されます。
9	亜硝酸態窒素	(mg/l)	0.04mg/l以下	0.004未満	0.004未満	0.004未満	無機物質・重金属	河川水では、窒素肥料散布・生活排水に由来する場合もあります。
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	(mg/l)	0.01mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満		めっき廃水・金属精錬廃水に含まれる場合があります。
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	(mg/l)	10mg/l以下	0.39	0.29	1.30		シアン化カリウムは青酸カリとして知られており、急性毒性の強い物質です。
12	フッ素及びその化合物	(mg/l)	0.8mg/l以下	0.09	0.08	0.11	一般有機化学物質	環境中に広く存在し、水や土壌中の有機物が分解して生成されます。
13	ホウ素及びその化合物	(mg/l)	1mg/l以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満		河川水では、窒素肥料散布・生活排水に由来する場合もあります。
14	四塩化炭素	(mg/l)	0.002mg/l以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満		大部分は硝酸態窒素として存在します。
15	1,4-ジオキサン	(mg/l)	0.05mg/l以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満		地質などに起因し、広く存在しますが、工場廃水に起因する場合もあります。
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/l)	0.04mg/l以下	0.004未満	0.004未満	0.004未満		火山地帯の地下水や温泉水に含まれる場合があります。
17	ジクロロメタン	(mg/l)	0.02mg/l以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満		いずれの物質も揮発性の有機溶剤で、地下水（河川水等）を汚染しても比較的容易に大気中に揮散します。
18	テトラクロロエチレン	(mg/l)	0.01mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満		
19	トリクロロエチレン	(mg/l)	0.01mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満		しかし、土壌を浸透し地下水を汚染すると、地下に安定な形で閉じこめられるので、長年にわたって汚染が継続します。
20	ベンゼン	(mg/l)	0.01mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満		
21	塩素酸	(mg/l)	0.6mg/l以下	0.12	0.11	0.06未満	消毒副生成物	消毒剤の次亜塩素酸ナトリウム及び二酸化塩素の分解生成物です。
22	クロロ酢酸	(mg/l)	0.02mg/l以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満		臭素酸を除き、水道水を塩素消毒することによって、水中の有機物と塩素が反応して生成するものです。臭素酸は水道水をオゾン殺菌することによって水中の有機物とオゾンが反応して生成するものです。クロロホルム、ジブロモクロロメタン、プロモクロロメタン、プロモホルムの量の総和が総トリハロメタンです。トリハロメタンは発がん性を考慮して決められた初めての水質項目です。
23	クロロホルム	(mg/l)	0.06mg/l以下	0.009	0.010	0.009		
24	ジクロロ酢酸	(mg/l)	0.03mg/l以下	0.003未満	0.003未満	0.003未満		
25	ジブロモクロロメタン	(mg/l)	0.1mg/l以下	0.007	0.007	0.010		
26	臭素酸	(mg/l)	0.01mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.002		
27	総トリハロメタン	(mg/l)	0.1mg/l以下	0.025	0.027	0.031		
28	トリクロロ酢酸	(mg/l)	0.03mg/l以下	0.003	0.003	0.003未満		
29	プロモジクロロメタン	(mg/l)	0.03mg/l以下	0.008	0.009	0.010		
30	プロモホルム	(mg/l)	0.09mg/l以下	0.001	0.001	0.002		
31	ホルムアルデヒド	(mg/l)	0.08mg/l以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満		
32	亜鉛及びその化合物	(mg/l)	1mg/l以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	色	亜鉛めっきの給水管から溶出します。
33	アルミニウム及びその化合物	(mg/l)	0.2mg/l以下	0.01	0.01未満	0.03		溶出亜鉛濃度が1mg/lを超えると、白濁したり、お茶の味が悪くなったりします。
34	鉄及びその化合物	(mg/l)	0.3mg/l以下	0.03未満	0.03未満	0.03未満		多量に含まれると白濁の原因となります。
35	銅及びその化合物	(mg/l)	1mg/l以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満		古い水道管の錆が多量に含まれると赤水となり、色、濁り、金属臭がつき、布地などを着色します。
36	ナトリウム及びその化合物	(mg/l)	200mg/l以下	13	12	14	味覚	銅製の給水管から溶出します。多量に含まれると金属味がつきます。
37	マンガン及びその化合物	(mg/l)	0.05mg/l以下	0.012	0.014	0.002	色	また、微量でもアルミ製容器などの腐食の原因となります。
38	塩化物イオン	(mg/l)	200mg/l以下	13	12	18	味覚	広く自然界に分布しますが、温泉水や地質に由来し高濃度になる場合があります。
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	(mg/l)	300mg/l以下	84	82	68	味覚	多量に含まれると味覚を損ないます。
40	蒸発残留物	(mg/l)	500mg/l以下	166	176	159		自然界に鉄と共に広く存在します。主として地質に起因しますが、鉱山廃水により高濃度になる場合もあります。
41	陰イオン界面活性剤	(mg/l)	0.2mg/l以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満	発泡	多量に含まれると味覚を損ない(渋味)、石鹸の泡立ちを阻害します。
42	ジェオスミン	(mg/l)	0.00001mg/l以下	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	臭気	水の中に含まれている物質の総量です。
43	2-メチルイソボルネオール	(mg/l)	0.00001mg/l以下	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満		合成洗剤のひとつです。泡立ち濃度を考慮し、基準値が決められています。
44	非イオン界面活性剤	(mg/l)	0.02mg/l以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	発泡	2つの物質は、カビ臭の原因物質です。
45	フェノール類	(mg/l)	0.005mg/l以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	臭気	カビ臭は土臭、墨汁臭に感じられることもあります。
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	(mg/l)	3mg/l以下	0.5	0.5	0.6	味覚	合成洗剤のひとつです。泡立ち濃度を考慮し、基準値が決められています。
47	pH値		5.8以上8.6以下	8.1	8.1	7.8		天然水中には存在せず、アスファルト舗装上を流れた雨水に含まれることがあります。
48	味		異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし	基礎的性状	微量でも消毒用塩素と反応してクロロフェノールを生成し、水道水に異臭味を与えます。
49	臭気		異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし		有機物汚染の指標です。多量に含まれると水道水の味を損ないます。
50	色度	(度)	5度以下	1.3	1.5	0.5未満		酸性、アルカリ性を示す指標で、pH7が中性です。水の基本的な性質を示す指標のひとつです。
51	濁度	(度)	2度以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満		水の色の程度を示す指標です。基準値は、肉眼でほとんど無色と認める限度です。
								水の濁りの程度を示す指標です。基準値は、肉眼でほとんど透明と認める限度です。